

② 旧石器時代人の生活

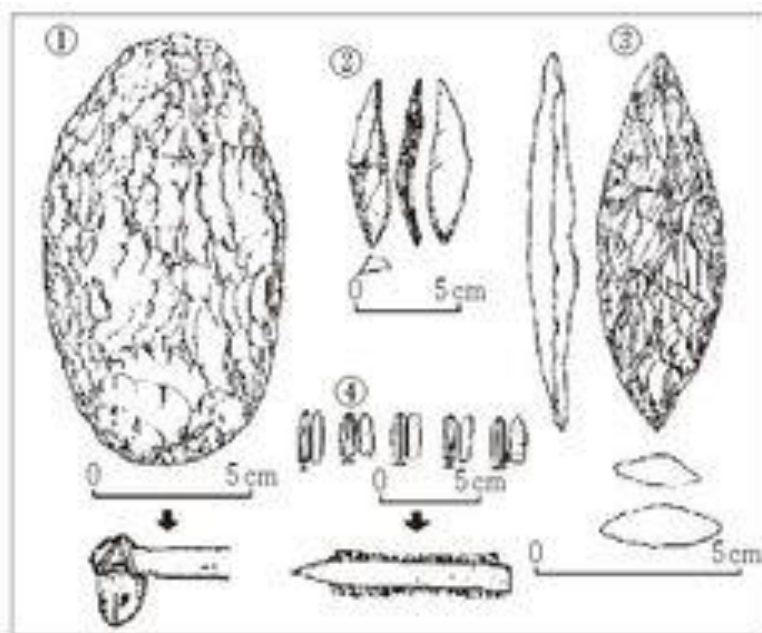
1 旧石器時代

- ① 打製石器のみを使用した
- ② 岩宿遺跡（群馬県）から打製石器が発見されたことで、この時代の存在が明らかになった
 - A 1946年 相沢忠洋が岩宿遺跡を発見
 - B 1949年 明治大学の調査により、関東ローム層から打製石器が発見された

2 打製石器

※ この時代は狩猟と植物性食料の採取の生活だった

- ① 槌 [楕円形型石器・握斧・ハンドアックス]
 - ② 打製石斧
 - ③ ナイフ形石器 [石刃・ブレイド]
 - ④ 尖頭器 [ポイント]
 - ⑤ 細石器 [マイクロリス]
 - A 3~4cmの小石器（細石刃）を、木や骨で作った軸に何本か並べて埋め込んで使われた
 - B 細石器を使用した時代を、**中石器時代**ともいう
- 中石器時代の代表遺跡は、**北海道の白滝遺跡**（1927年に遠間栄治が発見）



①打製石斧 ②ナイフ形石器 ③尖頭器 ④細石器

↑ 打製石器

3 当時の住居

① テント式の小屋・洞穴

A 移動しやすい住居だった

B ナウマンゾウなどの大型動物や植物性の食物を求めていたから

② 10人前後の小集団で生活していた

4 旧石器時代のその他の遺跡

① 北海道：置戸安住遺跡（常呂川の上流の左岸段丘上にある）・樽岸遺跡（石質に黒曜石が使われていない）

② 宮城県：富沢遺跡（石器と焼き火跡）

③ 東京都：茂呂遺跡（石神井川付近にある）

④ 神奈川県：月見野遺跡群（大和市の目黒川流域に広がっている）

⑤ 長野県：茶白山遺跡（関東以外で初めて発掘された旧石器時代の遺跡）・上ノ平遺跡（諏訪市にあり、石材は黒曜石やサヌカイト）

⑥ 大阪府：国府遺跡（藤井寺市にあり、大正時代に京都大学の浜田耕作らが発掘調査をした）

⑦ 大分県：早水台遺跡（南には別府湾がある）



↑相沢忠洋は岩宿遺跡発見時、まだ無名の考古学者だった